

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2003年9月2日から2023年8月21日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 <b>エマージング債券マザーファンド</b> 新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券
当ファンドの運用方法	■エマージング債券マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資します。 ■JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・ダイバーシファイド（円換算）をベンチマークとします。 ■実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ■ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドの運用ノウハウを活用します。 ■マザーファンドにおける運用指図にかかる権限をティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドへ委託します。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の新株予約権行使により取得したものに限り、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ■外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 <b>エマージング債券マザーファンド</b> ■株式への投資割合は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の新株予約権行使により取得したものに限り、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■毎月20日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みません。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

# エマージング債券ファンド (毎月分配型)

【運用報告書(全体版)】

第38作成期（2022年2月22日から2022年8月22日まで）

第 222 期 / 第 223 期 / 第 224 期  
決算日2022年3月22日 決算日2022年4月20日 決算日2022年5月20日

第 225 期 / 第 226 期 / 第 227 期  
決算日2022年6月20日 決算日2022年7月20日 決算日2022年8月22日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

## 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

### ■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

### ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## エマージング債券ファンド（毎月分配型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(ベンチマーク) JPMorgan EMBI グローバル・ ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 金	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率		
198期 (2020年3月23日)	5,651	30	△20.6	270.15	△19.4	94.3	5,311
199期 (2020年4月20日)	5,837	30	3.8	281.56	4.2	95.1	5,454
200期 (2020年5月20日)	5,945	30	2.4	293.27	4.2	93.7	5,529
201期 (2020年6月22日)	6,264	30	5.9	305.34	4.1	93.0	5,800
202期 (2020年7月20日)	6,350	30	1.9	312.99	2.5	94.4	5,868
203期 (2020年8月20日)	6,468	30	2.3	317.51	1.4	96.2	5,935
204期 (2020年9月23日)	6,244	30	△3.0	309.73	△2.5	95.0	5,696
205期 (2020年10月20日)	6,269	30	0.9	313.88	1.3	95.7	5,689
206期 (2020年11月20日)	6,305	30	1.1	315.05	0.4	95.1	5,688
207期 (2020年12月21日)	6,417	30	2.3	319.54	1.4	95.2	5,762
208期 (2021年1月20日)	6,341	30	△0.7	317.46	△0.6	94.6	5,663
209期 (2021年2月22日)	6,382	30	1.1	320.57	1.0	95.2	5,621
210期 (2021年3月22日)	6,424	30	1.1	323.50	0.9	94.0	5,612
211期 (2021年4月20日)	6,506	30	1.7	328.20	1.5	95.5	5,634
212期 (2021年5月20日)	6,537	30	0.9	331.49	1.0	93.9	5,636
213期 (2021年6月21日)	6,667	30	2.4	340.05	2.6	93.5	5,722
214期 (2021年7月20日)	6,594	30	△0.6	339.29	△0.2	93.5	5,608
215期 (2021年8月20日)	6,582	30	0.3	340.18	0.3	95.2	5,553
216期 (2021年9月21日)	6,564	30	0.2	340.80	0.2	95.6	5,457
217期 (2021年10月20日)	6,676	30	2.2	349.47	2.5	96.5	5,525
218期 (2021年11月22日)	6,608	30	△0.6	348.16	△0.4	95.5	5,423
219期 (2021年12月20日)	6,520	30	△0.9	345.47	△0.8	94.8	5,340
220期 (2022年1月20日)	6,311	30	△2.7	336.61	△2.6	93.3	5,104
221期 (2022年2月21日)	6,247	30	△0.5	334.82	△0.5	94.6	5,014
222期 (2022年3月22日)	6,172	30	△0.7	327.81	△2.1	95.0	4,901
223期 (2022年4月20日)	6,425	30	4.6	341.40	4.1	96.0	5,053
224期 (2022年5月20日)	5,982	30	△6.4	322.44	△5.6	93.1	4,675
225期 (2022年6月20日)	6,097	30	2.4	332.26	3.0	93.4	4,720
226期 (2022年7月20日)	5,928	30	△2.3	329.09	△1.0	92.8	4,577
227期 (2022年8月22日)	6,289	30	6.6	344.75	4.8	93.8	4,796

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

## エマージング債券ファンド（毎月分配型）

※ J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・ダイバーシファイドとは、J.P. Morgan Securities LLCが公表する債券指数で、新興国が発行する米ドル建て国債等を対象としています。

J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・ダイバーシファイド（円換算）とは、米ドルベースの J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・ダイバーシファイドを委託会社が円換算したものです。同インデックスに関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。また、同社は当ファンドの運用に関して責任を負うものではありません。

### ■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		(ベンチマーク) JPモルガンEMBIグローバル・ ダイバーシファイド（円換算）		公社債 組入比率
		円	騰落率 %		騰落率 %	
第222期	(期首) 2022年2月21日	6,247	—	334.82	—	94.6
	2月末	6,131	△1.9	325.75	△2.7	95.0
	(期末) 2022年3月22日	6,202	△0.7	327.81	△2.1	95.0
第223期	(期首) 2022年3月22日	6,172	—	327.81	—	95.0
	3月末	6,321	2.4	337.01	2.8	95.6
	(期末) 2022年4月20日	6,455	4.6	341.40	4.1	96.0
第224期	(期首) 2022年4月20日	6,425	—	341.40	—	96.0
	4月末	6,315	△1.7	336.39	△1.5	95.5
	(期末) 2022年5月20日	6,012	△6.4	322.44	△5.6	93.1
第225期	(期首) 2022年5月20日	5,982	—	322.44	—	93.1
	5月末	6,200	3.6	332.80	3.2	93.3
	(期末) 2022年6月20日	6,127	2.4	332.26	3.0	93.4
第226期	(期首) 2022年6月20日	6,097	—	332.26	—	93.4
	6月末	6,045	△0.9	331.83	△0.1	93.3
	(期末) 2022年7月20日	5,958	△2.3	329.09	△1.0	92.8
第227期	(期首) 2022年7月20日	5,928	—	329.09	—	92.8
	7月末	6,069	2.4	333.41	1.3	92.5
	(期末) 2022年8月22日	6,319	6.6	344.75	4.8	93.8

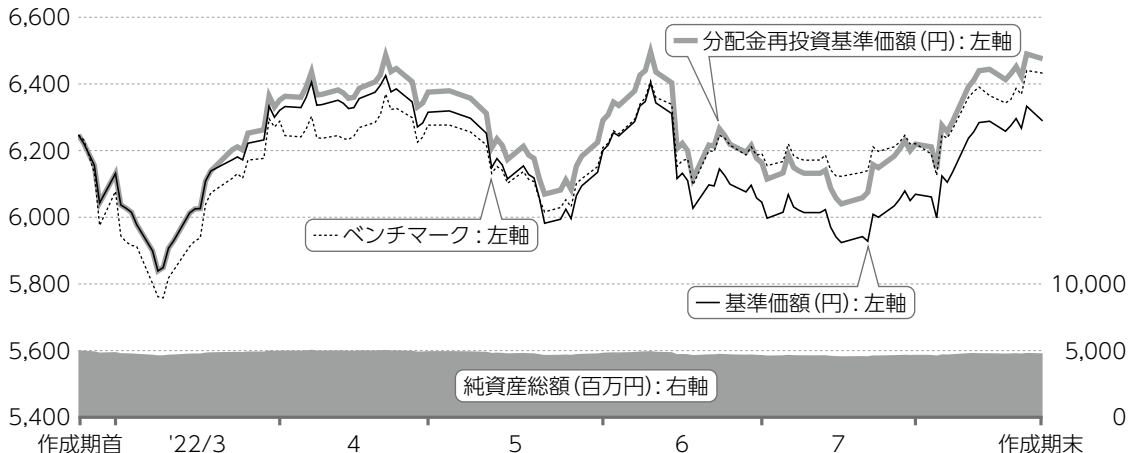
※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について（2022年2月22日から2022年8月22日まで）

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額およびベンチマークは、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	6,247円
作成期末	6,289円 (当作成期既払分配金180円(税引前))
騰落率	+3.7% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

## エマージング債券ファンド（毎月分配型）

※当ファンドのベンチマークは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド(円換算)です。

※JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・ダイバーシファイドとは、J.P. Morgan Securities LLCが公表する債券指数で、新興国が発行する米ドル建て国債等を対象としています。

JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・ダイバーシファイド(円換算)とは、米ドルベースのJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・ダイバーシファイドを委託会社が円換算したものです。

同インデックスに関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。また、同社は当ファンドの運用に関して責任を負うものではありません。

### 基準価額の主な変動要因(2022年2月22日から2022年8月22日まで)

当ファンドは、エマージング債券マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資しました。

#### 上昇要因

- 米ドルが対円で上昇したこと

#### 下落要因

- ロシアの侵攻を受けて、ウクライナの債券価格が大幅に下落したこと
- ウクライナへの侵攻に伴う制裁を背景にロシアの債券価格が大幅に下落したこと
- フェリペ・アンヘレス国際空港の開港による競争激化が懸念されたMEXCAT (MEXICO CITY AIRPORT TRUST) やPEMEX (PETROLEOS MEXICANOS) といったメキシコの準ソブリン債(政府系企業などが発行する債券)が下落したこと
- 投資家のリスク回避を背景に低格付けのエクアドルの債券価格が下落したこと

投資環境について（2022年2月22日から2022年8月22日まで）

期間におけるエマージング債券市場は下落しました。また、為替市場では米ドルは対円で上昇しました。

## エマージング債券市場

期間のエマージング債券市場は下落しました。ロシアのウクライナ侵攻や、各国中央銀行が金融引き締めの強化を図ったことで景気減速への懸念が高まったことから投資家心理は急速に悪化しました。米国国債利回りは著しく上昇し、クレジットスプレッド（先進国債に対する上乘せ金利）は大幅に拡大しました。

予想を上回るインフレ率を受けて、IMF（国際通貨基金）は2022年の世界経済見通しを下方修正しました。FRB（米連邦準備制度理事会）は、インフレを抑制するために大幅な利上げを行いました。ユーロ圏では、記録的なインフレ率の中で、ECB（欧州中央銀行）は事前のガイダンス（金融政策の先行きについて示す指針）を上回る水準の利上げを行いました。一方で、中国人民銀行（中央銀行）は利下げを行いました。インフレ率の上昇を受けていくつかのエマージング国は利上げを行いました。ウクライナ侵攻を受けてロシアには厳しい制裁が課され、同国ソブリン債（政府や政府機関が発行する債券）および社債は主要な債券指数から除外さ

れました。スリランカでは、輸入物価の高騰などを背景とした抗議デモが相次いたことで大統領が辞任に追い込まれました。

## 為替市場

米ドル・円は、日本の通貨当局から急速な円安をけん制する発言がみられたものの、日米における金融政策の方向性の違いや金利差拡大を背景に、米ドル高・円安が進展しました。

ポートフォリオについて（2022年2月22日から2022年8月22日まで）

## 当ファンド

主要投資対象であるエマージング債券マザーファンドを期間を通じて高位に組み入れました。

## エマージング債券マザーファンド

メキシコは引き続き最大のオーバーウェイト国としています。経済活動が低迷しているにもかかわらず、ファンダメンタルズ（基礎的条件）は引き続き堅調に推移しています。同国は流動性の高い投資適格国ですが、ソブリン債と比較して魅力的な利回りを提供している準ソブリン債に投資機会があるとみています。

ウクライナの保有を大幅に削減し、オーバーウェイトからアンダーウェイトとしました。また、ロシアは非保有としました。

フロンティア国（経済成長率が高いものの小規模で流動性が低い国）では、価格上昇を受けてベトナム、オマーン、ジャマイカの保有を削減しました。一方で、ドミニカ共和国、コートジボワールのウェイトを引き上げました。

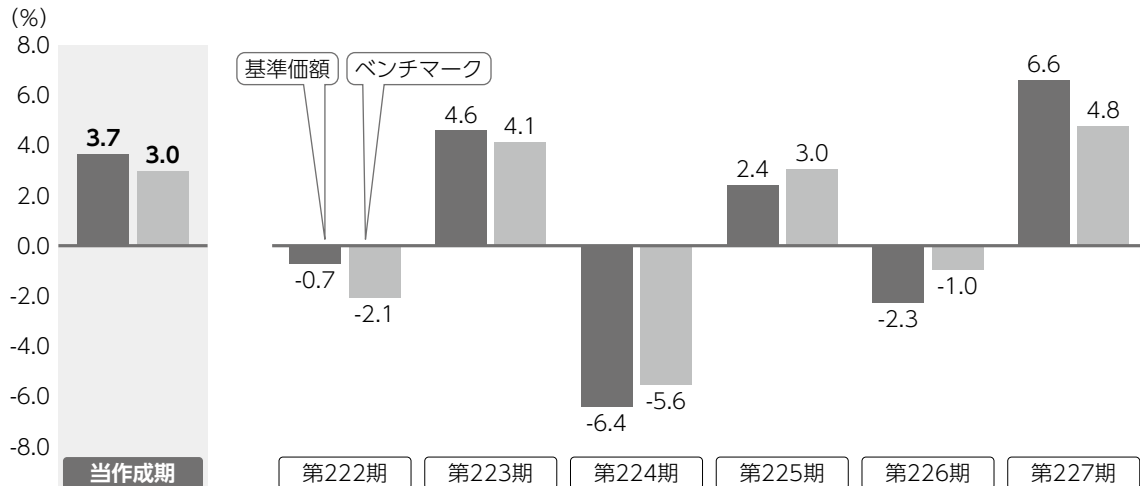
低ベータ（市場平均に対する感応度が低い）投資適格国のマレーシア、UAE（アラブ首長国連邦）、フィリピンはバリュエーション（投資価値評価）の観点からアンダーウェイトを継続する一方で、高クオリティのコロンビア、チリ、カザフスタンのウェイトを引き上げました。

ベンチマークとの差異について（2022年2月22日から2022年8月22日まで）

当ファンドは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド(円換算)をベンチマークとしています。

以下のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

基準価額とベンチマークの騰落率対比



※当作成期の基準価額は分配金再投資ベース、各期は分配金(税引前)込み。



### ベンチマークとの差異の状況および要因

基準価額の騰落率は+3.7%（分配金再投資ベース）となり、ベンチマークの騰落率+3.0%を0.7%上回りました。

当ファンドの主要投資対象であるエマージング債券マザーファンドにおける主な差異の要因は、以下の通りです。

#### プラス要因

- ロシアのウクライナ侵攻を受けて、ロシアおよびベラルーシに経済制裁が課されたことから、ロシアのアンダーウェイトとベラルーシの非保有が相対リターンにプラスとなったこと
- 短期金利が上昇する中で、低ベータのベトナムのオーバーウェイトおよび中期債の銘柄選択が相対リターンにプラスとなったこと
- 高利回りのオマーンのオーバーウェイトは、原油価格の上昇と同国の財政改革を背景とした信用格付けの引き上げにより相対リターンにプラスとなったこと
- 投資適格国のインドネシアのオーバーウェイトと高利回りの準ソブリン債の選好が相対リターンにプラスとなったこと

#### マイナス要因

- 中国の組み入れにおいては、高クオリティの債券の保有削減に加え、高利回りの不動産開発会社の選好が相対リターンにマイナスとなったこと
- 高利回りの南アフリカのアンダーウェイトが、コモディティ（商品）価格の上昇を背景に相対リターンにマイナスとなったこと
- 投資家が高クオリティの資産を選好したことから、マレーシア、ウルグアイ、フィリピンなど利回りの低い投資適格国へのアンダーウェイトが相対リターンにマイナスとなったこと

## エマージング債券ファンド（毎月分配型）

### 分配金について（2022年2月22日から2022年8月22日まで）

期間の1万口当たりの分配金（税引前）は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第222期	第223期	第224期	第225期	第226期	第227期
当期分配金	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	(0.48%)	(0.46%)	(0.50%)	(0.49%)	(0.50%)	(0.47%)
当期の収益	18	23	19	28	21	30
当期の収益以外	11	6	10	1	8	－
翌期繰越分配対象額	1,607	1,601	1,590	1,589	1,580	1,583

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、エマージング債券マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

### エマージング債券マザーファンド

エマージング債券市場においては、最近の市場の下落により、バリュエーションは過去平均を下回っており、ばらつきが大きくなっていることから、潜在的な投資機会があるとみています。

いくつかの国では引き続き新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）の影

響により財政難が続いているものの、総じて堅調な外需に支えられ財政再建が進んでいます。インフレ高進を背景として多くのエマージング国の中央銀行が利上げに踏み切ったことにより、一部の国では経済成長に遅れが生じています。

しかしながら、エマージング債券は引き続き魅力的なプレミアムと健全なファンダメンタルズから他の資産クラスと比較してリスク調整後のバリュエーションは魅力的となっています。当ファンドは独自のプラットフォームに基づき、デフォルト（債務不履行）の可能性が低く、高いリターンが期待できる国を厳選し、投資機会を見出しています。中期的にはボラティリティ（価格変動性）の高まりが予想されるものの、市場の混乱により魅力的なエントリーポイント（取引を開始するタイミング）が生じれば追加投資をしていく方針です。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。

## エマージング債券ファンド（毎月分配型）

### 1万口当たりの費用明細（2022年2月22日から2022年8月22日まで）

項 目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信 託 報 酬</b>	<b>49円</b>	<b>0.799%</b>	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数)</b> 期中の平均基準価額は6,155円です。
（投 信 会 社）	(24)	(0.383)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販 売 会 社）	(24)	(0.383)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.032)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	<b>－</b>	<b>－</b>	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数</b> 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(－)	(－)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	<b>－</b>	<b>－</b>	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数</b> 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(－)	(－)	
（公 社 債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
<b>(d) そ の 他 費 用</b>	<b>2</b>	<b>0.034</b>	<b>その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数</b>
（保 管 費 用）	(2)	(0.029)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.005)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合 計</b>	<b>51</b>	<b>0.832</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

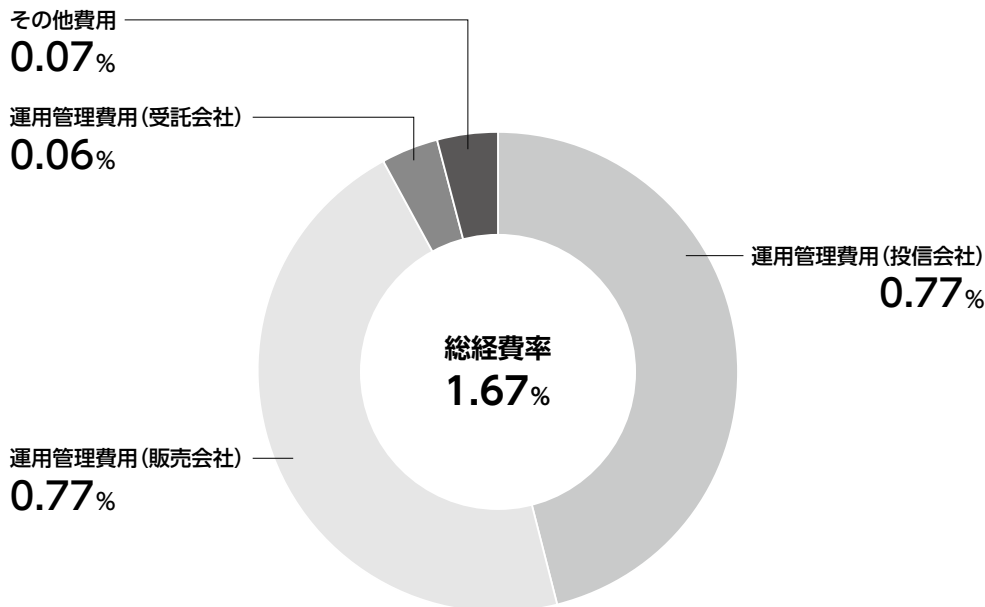
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



## 参考情報 総経費率（年率換算）



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.67%です。

## エマージング債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 当作成期中の売買及び取引の状況（2022年2月22日から2022年8月22日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
エマージング債券マザーファンド	千口 6,067	千円 20,643	千口 133,300	千円 460,173

### ■ 利害関係人との取引状況等（2022年2月22日から2022年8月22日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 （2022年2月22日から2022年8月22日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

### ■ 組入れ資産の明細（2022年8月22日現在）

親投資信託残高

種 類	作 成 期 首		作 成 期 末	
	口 数	金 額	口 数	評 価 額
エマージング債券マザーファンド	千口 1,463,084		千口 1,335,851	千円 4,793,968

※エマージング債券マザーファンドの作成期末の受益権総口数は1,335,851,031口です。

## エマージング債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 投資信託財産の構成

(2022年8月22日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
エマージング債券マザーファンド	4,793,968	99.3
コール・ローン等、その他	33,132	0.7
投資信託財産総額	4,827,101	100.0

※エマージング債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産（4,692,137千円）の投資信託財産総額（4,825,294千円）に対する比率は97.2%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=137.17円、1ユーロ=137.55円です。

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年3月22日) (2022年4月20日) (2022年5月20日) (2022年6月20日) (2022年7月20日) (2022年8月22日)

項 目	第 222 期 末	第 223 期 末	第 224 期 末	第 225 期 末	第 226 期 末	第 227 期 末
<b>(A) 資 産</b>	<b>4,932,148,081円</b>	<b>5,087,853,459円</b>	<b>4,722,380,954円</b>	<b>4,750,405,808円</b>	<b>4,607,678,504円</b>	<b>4,827,101,194円</b>
コール・ローン等	1,412,693	1,499,289	1,617,159	1,852,165	2,109,575	2,353,268
エマージング債券マザーファンド(評価額)	4,900,658,095	5,056,259,335	4,674,265,784	4,718,556,437	4,575,437,177	4,793,968,594
未 収 入 金	30,077,293	30,094,835	46,498,011	29,997,206	30,131,752	30,779,332
<b>(B) 負 債</b>	<b>30,242,787</b>	<b>34,210,467</b>	<b>46,393,149</b>	<b>29,944,123</b>	<b>30,105,036</b>	<b>30,741,075</b>
未払収益分配金	23,826,516	23,598,305	23,448,380	23,227,515	23,165,005	22,879,973
未払解約金	231,478	4,156,959	16,325,356	542	574,309	727,568
未払信託報酬	6,142,734	6,369,535	6,489,313	6,541,179	6,148,737	6,869,515
その他未払費用	42,059	85,668	130,100	174,887	216,985	264,019
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>4,901,905,294</b>	<b>5,053,642,992</b>	<b>4,675,987,805</b>	<b>4,720,461,685</b>	<b>4,577,573,468</b>	<b>4,796,360,119</b>
元 本	7,942,172,167	7,866,101,699	7,816,126,814	7,742,505,222	7,721,668,593	7,626,657,810
次期繰越損益金	△3,040,266,873	△2,812,458,707	△3,140,139,009	△3,022,043,537	△3,144,095,125	△2,830,297,691
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>7,942,172,167口</b>	<b>7,866,101,699口</b>	<b>7,816,126,814口</b>	<b>7,742,505,222口</b>	<b>7,721,668,593口</b>	<b>7,626,657,810口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	<b>6,172円</b>	<b>6,425円</b>	<b>5,982円</b>	<b>6,097円</b>	<b>5,928円</b>	<b>6,289円</b>

※当作成期における作成期首元本額8,026,610,608円、作成期中追加設定元本額50,066,003円、作成期中一部解約元本額450,018,801円です。  
 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## エマージング債券ファンド（毎月分配型）

### ■ 損益の状況

〔自2022年2月22日〕  
〔至2022年3月22日〕
〔自2022年3月23日〕  
〔至2022年4月20日〕
〔自2022年4月21日〕  
〔至2022年5月20日〕
〔自2022年5月21日〕  
〔至2022年6月20日〕
〔自2022年6月21日〕  
〔至2022年7月20日〕
〔自2022年7月21日〕  
〔至2022年8月22日〕

項 目	第 222 期	第 223 期	第 224 期	第 225 期	第 226 期	第 227 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 9円	△ 2円	△ 25円	△ 56円	△ 44円	△ 8円
受 取 利 息	2	—	—	1	4	1
支 払 利 息	△ 11	△ 2	△ 25	△ 57	△ 48	△ 9
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 29,867,462	△ 228,698,533	△ 315,562,480	△ 118,328,172	△ 100,779,180	△ 304,906,429
売 買 益	2,016,312	229,678,615	1,147,102	120,612,303	120,238	307,893,285
売 買 損	△ 31,883,774	△ 980,082	△ 316,709,582	△ 2,284,131	△ 100,899,418	△ 2,986,856
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,184,793	△ 6,413,144	△ 6,533,745	△ 6,585,966	△ 6,190,835	△ 6,916,549
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 36,052,264	△ 222,285,387	△ 322,096,250	△ 111,742,150	△ 106,970,059	△ 297,989,872
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	8,150,856	△ 51,192,290	146,445,980	△ 197,054,139	△ 108,021,558	△ 235,013,813
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 2,988,538,949	△ 2,959,953,499	△ 2,941,040,359	△ 2,913,504,033	△ 2,905,938,503	△ 2,870,393,777
(配 当 等 相 当 額)	( 225,643,368)	( 224,306,042)	( 223,670,156)	( 222,434,059)	( 223,939,456)	( 222,094,397)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 3,214,182,317)	(△ 3,184,259,541)	(△ 3,164,710,515)	(△ 3,135,938,092)	(△ 3,129,877,959)	(△ 3,092,488,174)
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 3,016,440,357	△ 2,788,860,402	△ 3,116,690,629	△ 2,998,816,022	△ 3,120,930,120	△ 2,807,417,718
(H) 収 益 分 配 金	△ 23,826,516	△ 23,598,305	△ 23,448,380	△ 23,227,515	△ 23,165,005	△ 22,879,973
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 3,040,266,873	△ 2,812,458,707	△ 3,140,139,009	△ 3,022,043,537	△ 3,144,095,125	△ 2,830,297,691
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 2,988,538,949	△ 2,959,953,499	△ 2,941,040,359	△ 2,913,504,033	△ 2,905,938,503	△ 2,870,393,777
(配 当 等 相 当 額)	( 225,650,822)	( 224,311,218)	( 223,674,914)	( 222,440,980)	( 223,960,546)	( 222,100,728)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 3,214,189,771)	(△ 3,184,264,717)	(△ 3,164,715,273)	(△ 3,135,945,013)	(△ 3,129,899,049)	(△ 3,092,494,505)
分 配 準 備 積 立 金	1,051,245,302	1,035,104,496	1,019,792,443	1,007,849,848	996,783,247	985,321,928
繰 越 損 益 金	△ 1,102,973,226	△ 887,609,704	△ 1,218,891,093	△ 1,116,389,352	△ 1,234,939,869	△ 945,225,842

※有価証券売却損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は10,088,870円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第 222 期	第 223 期	第 224 期	第 225 期	第 226 期	第 227 期
(a) 経費控除後の配当等収益	14,404,994円	18,342,960円	15,496,782円	21,757,014円	16,907,839円	24,572,597円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	225,650,822	224,311,218	223,674,914	222,440,980	223,960,546	222,100,728
(d) 分配準備積立金	1,060,666,824	1,040,359,841	1,027,744,041	1,009,320,349	1,003,040,413	983,629,304
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,300,722,640	1,283,014,019	1,266,915,737	1,253,518,343	1,243,908,798	1,230,302,629
1万口当たり当期分配対象額	1,637.74	1,631.07	1,620.90	1,619.01	1,610.93	1,613.16
(f) 分配金	23,826,516	23,598,305	23,448,380	23,227,515	23,165,005	22,879,973
1万口当たり分配金	30	30	30	30	30	30

### ■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	第222期	第223期	第224期	第225期	第226期	第227期
	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。



# エマージング債券マザーファンド

第38期（2022年2月22日から2022年8月22日まで）

信託期間	無期限（設定日：2003年9月2日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>■主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。</li> <li>■組入れ外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</li> <li>■運用の指図に関する権限をティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドに委託します。</li> </ul>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(ベンチマーク) JPMorgan EMBI グローバル・ ダイバーシファイド (円換算)		公社債比率	純総資産額
	円	騰落率	円	騰落率		
34期 (2020年8月20日)	31,925	△6.1%	317.51	△5.3%	95.7%	5,970 百万円
35期 (2021年2月22日)	32,673	2.3	320.57	1.0	95.2	5,621
36期 (2021年8月20日)	34,905	6.8	340.18	6.1	95.2	5,553
37期 (2022年2月21日)	34,344	△1.6	334.82	△1.6	94.4	5,024
38期 (2022年8月22日)	35,887	4.5	344.75	3.0	93.9	4,793

※ベンチマークは、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

## エマージング債券マザーファンド

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

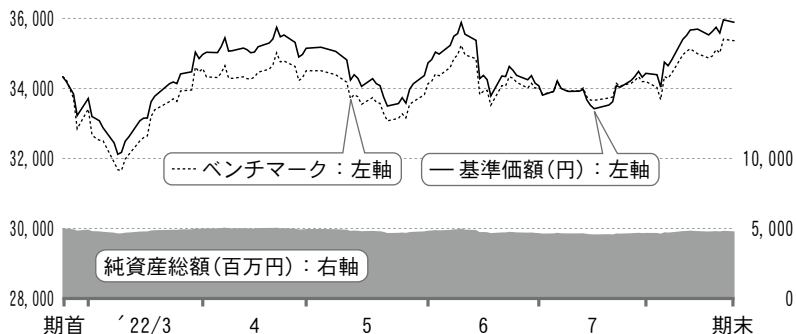
年 月 日	基 準 価 額		(ベンチマーク) JPMorgan EMBI グローバル・ ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %		騰 落 率 %	
(期 首) 2022年 2月21日	34,344	—	334.82	—	94.4
2 月末	33,713	△1.8	325.75	△2.7	94.3
3 月末	34,973	1.8	337.01	0.7	95.5
4 月末	35,148	2.3	336.39	0.5	95.5
5 月末	34,731	1.1	332.80	△0.6	93.3
6 月末	34,077	△0.8	331.83	△0.9	93.3
7 月末	34,432	0.3	333.41	△0.4	92.5
(期 末) 2022年 8月22日	35,887	4.5	344.75	3.0	93.9

※騰落率は期首比です。

# 1 運用経過

## ▶ 基準価額等の推移について（2022年2月22日から2022年8月22日まで）

### 基準価額等の推移



期首	34,344円
期末	35,887円
騰落率	+4.5%

※ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドのベンチマークは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）です。  
 ※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

## ▶ 基準価額の主な変動要因（2022年2月22日から2022年8月22日まで）

主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。

上昇要因	・米ドルが対円で上昇したこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロシアの侵攻を受けて、ウクライナの債券価格が大幅に下落したこと</li> <li>・ウクライナへの侵攻に伴う制裁を背景にロシアの債券価格が大幅に下落したこと</li> <li>・フェリペ・アンヘレス国際空港の開港による競争激化が懸念されたMEXCAT (MEXICO CITY AIRPORT TRUST) やPEMEX (PETROLEOS MEXICANOS) といったメキシコの準ソブリン債（政府系企業などが発行する債券）が下落したこと</li> <li>・投資家のリスク回避を背景に低格付けのエクアドルの債券価格が下落したこと</li> </ul>

### ▶ 投資環境について（2022年2月22日から2022年8月22日まで）

期間におけるエマージング債券市場は下落しました。また、為替市場では米ドルは対円で上昇しました。

#### エマージング債券市場

期間のエマージング債券市場は下落しました。ロシアのウクライナ侵攻や、各国中央銀行が金融引き締め強化を図ったことで景気減速への懸念が高まったことから投資家心理は急速に悪化しました。米国国債利回りは著しく上昇し、クレジットスプレッド（先進国債に対する上乗せ金利）は大幅に拡大しました。

予想を上回るインフレ率を受けて、IMF（国際通貨基金）は2022年の世界経済見通しを下方修正しました。FRB（米連邦準備制度理事会）は、インフレを抑制するために大幅な利上げを行いました。ユーロ圏では、記録的なインフレ率の中で、ECB（欧州中央銀行）は事前のガイダンス（金融政策の先行きについて示す指針）を上回る水準の利上げを行いました。一方で、中国人民銀行（中央銀行）は利下げを行いました。インフレ率の上昇を受けていくつかのエマージング国は利上げを行いました。ウクライナ侵攻を受けてロシアには厳しい制裁が課され、同国ソブリン債（政府や政府機関が発行する債券）および社債は主要な債券指数から除外されました。スリランカでは、輸入物価の高騰などを背景とした抗議デモが相次いだことで大統領が辞任に追い込まれました。

#### 為替市場

米ドル・円は、日本の通貨当局から急速な円安をけん制する発言がみられたものの、日米における金融政策の方向性の違いや金利差拡大を背景に、米ドル高・円安が進展しました。

---

### ▶ ポートフォリオについて (2022年2月22日から2022年8月22日まで)

---

メキシコは引き続き最大のオーバーウェイト国としています。経済活動が低迷しているにもかかわらず、ファンダメンタルズ（基礎的条件）は引き続き堅調に推移しています。同国は流動性の高い投資適格国ですが、ソブリン債と比較して魅力的な利回りを提供している準ソブリン債に投資機会があるとみています。

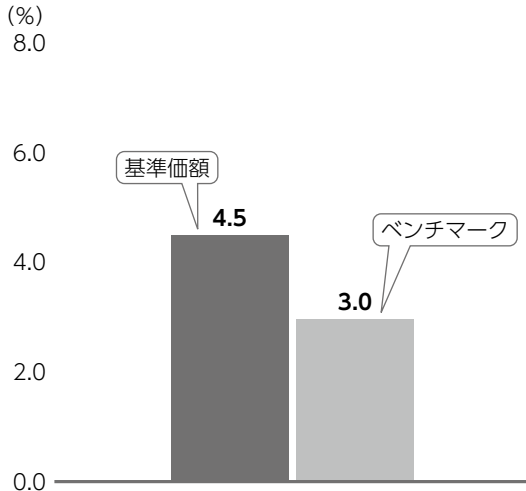
ウクライナの保有を大幅に削減し、オーバーウェイトからアンダーウェイトとしました。また、ロシアは非保有としました。

フロンティア国（経済成長率は高いものの小規模で流動性が低い国）では、価格上昇を受けてベトナム、オマーン、ジャマイカの保有を削減しました。一方で、ドミニカ共和国、コートジボワールのウェイトを引き上げました。

低ベータ（市場平均に対する感応度が低い）投資適格国のマレーシア、UAE（アラブ首長国連邦）、フィリピンはバリュエーション（投資価値評価）の観点からアンダーウェイトを継続する一方で、高クオリティのコロンビア、チリ、カザフスタンのウェイトを引き上げました。

▶ ベンチマークとの差異について (2022年2月22日から2022年8月22日まで)

基準価額とベンチマークの騰落率対比



当ファンドは、JPモルガン EMB I グローバル・ダイバーシファイド (円換算) をベンチマークとしています。

左のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

【ベンチマークとの差異の状況および要因】

基準価額の騰落率は+4.5%となり、ベンチマークの騰落率+3.0%を1.5%上回りました。

<p>プラス要因</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロシアのウクライナ侵攻を受けて、ロシアおよびベラルーシに経済制裁が課されたことから、ロシアのアンダーウェイトとベラルーシの非保有が相対リターンにプラスとなったこと</li> <li>・短期金利が上昇する中で、低ベータのベトナムのオーバーウェイトおよび中期債の銘柄選択が相対リターンにプラスとなったこと</li> <li>・高利回りのオマーンのオーバーウェイトは、原油価格の上昇と同国の財政改革を背景とした信用格付けの引き上げにより相対リターンにプラスとなったこと</li> <li>・投資適格国のインドネシアのオーバーウェイトと高利回りの準ソブリン債の選好が相対リターンにプラスとなったこと</li> </ul>
<p>マイナス要因</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国の組み入れにおいては、高くオリティの債券の保有削減に加え、高利回りの不動産開発会社の選好が相対リターンにマイナスとなったこと</li> <li>・高利回りの南アフリカのアンダーウェイトが、コモディティ（商品）価格の上昇を背景に相対リターンにマイナスとなったこと</li> <li>・投資家が高くオリティの資産を選好したことから、マレーシア、ウルグアイ、フィリピンなど利回りの低い投資適格国へのアンダーウェイトが相対リターンにマイナスとなったこと</li> </ul>

## 2 今後の運用方針

エマージング債券市場においては、最近の市場の下落により、バリュエーションは過去平均を下回っており、ばらつきが大きくなっていることから、潜在的な投資機会があるとみています。

いくつかの国では引き続き新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）の影響により財政難が続いているものの、総じて堅調な外需に支えられ財政再建が進んでいます。インフレ高進を背景として多くのエマージング国の中央銀行が利上げに踏み切ったことにより、一部の国では経済成長に遅れが生じています。

しかしながら、エマージング債券は引き続き魅力的なプレミアムと健全なファンダメンタルズから他の資産クラスと比較してリスク調整後のバリュエーションは魅力的となっています。当ファンドは独自のプラットフォームに基づき、デフォルト（債務不履行）の可能性が低く、高いリターンが期待できる国を厳選し、投資機会を見出しています。中期的にはボラティリティ（価格変動性）の高まりが予想されるものの、市場の混乱により魅力的なエントリーポイント（取引を開始するタイミング）が生じれば追加投資をしていく方針です。



## エマージング債券マザーファンド

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2022年2月22日から2022年8月22日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	10円 (10)	0.029% (0.029)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
(そ の 他)	( 0)	(0.000)	
合 計	10	0.029	

期中の平均基準価額は34,414円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年2月22日から2022年8月22日まで)

#### 公社債

			買 付 額	売 付 額
外	ア メ リ カ	国 債 証 券	千アメリカ・ドル 3,911	千アメリカ・ドル 6,755 ( 37)
		特 殊 債 券	158	—
		社 債 券	935	611
国	ユ ー ロ		千ユーロ	千ユーロ
	そ の 他	国 債 証 券	341	93

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※（ ）内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

※社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2022年2月22日から2022年8月22日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年2月22日から2022年8月22日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## エマージング債券マザーファンド

### ■ 組入れ資産の明細 (2022年8月22日現在)

公社債

A 債券種類別開示

外国(外貨建)公社債

区 分	期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うちBBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 40,148	千アメリカ・ドル 31,891	千円 4,374,521	% 91.3	% 48.7	% 77.9	% 13.4	% -
ユ ー ロ	千ユーロ	千ユーロ						
そ の 他	1,120	906	124,632	2.6	2.3	1.8	0.8	-
合 計	-	-	4,499,153	93.9	51.0	79.7	14.2	-

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

B 個別銘柄開示

外国(外貨建)公社債

区 分	銘 柄	種 類	期				末	
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
ア メ リ カ	PANAMA	国債証券	%	千アメリカ・ドル 250	千アメリカ・ドル 274	千円 37,637	2036/01/26	
	REPUBLIC OF PANAMA	国債証券	4.5000	200	155	21,308	2063/01/19	
	DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	7.4500	100	93	12,867	2044/04/30	
	DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	6.8500	895	785	107,742	2045/01/27	
	DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	4.8750	300	248	34,059	2032/09/23	
	DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	4.8750	450	372	51,088	2032/09/23	
	DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	4.5000	150	128	17,575	2030/01/30	
	DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	5.5000	150	137	18,903	2029/02/22	
	REPUBLIC OF EL SALVADOR	国債証券	7.6500	75	24	3,376	2035/06/15	
	REPUBLIC OF EL SALVADOR	国債証券	5.8750	190	87	12,001	2025/01/30	
	REPUBLIC OF EL SALVADOR	国債証券	6.3750	410	151	20,799	2027/01/18	
	GOVERNMENT OF JAMAICA	国債証券	6.7500	250	273	37,537	2028/04/28	
	BARBADOS GOVT OF	国債証券	6.5000	180	168	23,048	2029/10/01	
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	5.6250	180	155	21,337	2041/01/07	
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	5.0000	255	200	27,529	2045/01/27	
	REPUBLIC OF CHILE	国債証券	4.0000	200	163	22,416	2052/01/31	
	REPUBLIC OF CHILE	国債証券	3.5000	200	177	24,379	2034/01/31	
	REPUBLIC OF CHILE	国債証券	3.2500	200	132	18,147	2071/09/21	
	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	6.1250	200	165	22,742	2041/01/18	

## エマージング債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	期 末				
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	5.0000	200	141	19,403	2045/06/15
	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	4.5000	300	286	39,253	2026/01/28
	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	4.1250	200	124	17,012	2051/05/15
	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	3.1250	450	348	47,820	2031/04/15
	REPUBLIC OF ECUADOR	国債証券	2.5000	355	145	19,952	2035/07/31
	REPUBLIC OF ECUADOR	国債証券	5.5000	315	175	24,038	2030/07/31
	REPUBLIC OF ECUADOR	国債証券	2.5000	505	206	28,384	2035/07/31
	REPUBLIC OF PERU	国債証券	3.3000	195	152	20,913	2041/03/11
	REPUBLIC OF PERU	国債証券	2.7800	290	187	25,734	2060/12/01
	REPUBLIC OF PERU	国債証券	3.5500	60	46	6,340	2051/03/10
	UKRAINE GOVERNMENT	国債証券	7.7500	275	66	9,170	2027/09/01
	UKRAINE GOVERNMENT	国債証券	9.7500	300	76	10,460	2030/11/01
	ROMANIA	国債証券	3.0000	474	397	54,547	2031/02/14
	ROMANIA	国債証券	4.0000	418	305	41,951	2051/02/14
	REPUBLIC OF SERBIA	国債証券	2.1250	800	613	84,099	2030/12/01
	HUNGARY	国債証券	2.1250	200	160	21,983	2031/09/22
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	国債証券	7.7500	250	313	43,057	2031/01/14
	REPUBLIC OF INDONESIA	国債証券	4.6250	500	479	65,755	2043/04/15
	KINGDOM OF JORDAN	国債証券	5.8500	650	577	79,227	2030/07/07
	ISLAMIC REP OF PAKISTAN	国債証券	7.8750	100	59	8,227	2036/03/31
	STATE OF QATAR	国債証券	4.5000	500	527	72,343	2028/04/23
	STATE OF QATAR	国債証券	4.8170	300	315	43,317	2049/03/14
	STATE OF QATAR	国債証券	4.0000	200	206	28,371	2029/03/14
	REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	6.0000	350	225	30,995	2041/01/14
	REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	4.8750	350	290	39,808	2026/10/09
	REPUBLIC OF SRI LANKA	国債証券	0.0000	300	98	13,562	2025/11/03
	REPUBLIC OF SRI LANKA	国債証券	0.0000	550	185	25,508	2025/06/03
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	8.5000	222	146	20,107	2047/01/31
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	6.5880	200	158	21,740	2028/02/21
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	7.9030	300	188	25,920	2048/02/21
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	国債証券	5.8750	400	278	38,177	2031/02/16
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	5.6500	500	365	50,075	2047/09/27
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.3000	200	168	23,051	2052/04/20
	REPUBLIC OF GHANA	国債証券	6.3750	350	180	24,797	2027/02/11
	KINGDOM OF MOROCCO	国債証券	5.5000	400	337	46,361	2042/12/11
	KINGDOM OF MOROCCO	国債証券	3.0000	400	309	42,472	2032/12/15
	KINGDOM OF MOROCCO	国債証券	4.0000	400	271	37,252	2050/12/15
	REPUBLIC OF NIGERIA	国債証券	7.8750	400	301	41,417	2032/02/16
	REPUBLIC OF SENEGAL	国債証券	6.2500	800	671	92,089	2033/05/23
	MONGOLIA INTL BOND	国債証券	4.4500	400	320	43,916	2031/07/07
	REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	3.8750	865	247	33,909	2038/01/09

## エマージング債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	期 末				
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	1.5000	215	46	6,317	2035/07/09
	REPUBLIC OF ARGENTINA	国債証券	0.5000	183	41	5,721	2030/07/09
	REPUBLIC OF GUATEMALA	国債証券	4.5000	350	346	47,508	2026/05/03
	REPUBLIC OF GUATEMALA	国債証券	4.9000	400	387	53,142	2030/06/01
	COSTA RICA GOVERNMENT	国債証券	5.6250	200	158	21,692	2043/04/30
	REPUBLIC OF ANGOLA	国債証券	9.5000	200	189	25,997	2025/11/12
	REPUBLIC OF ANGOLA	国債証券	9.1250	200	155	21,386	2049/11/26
	REPUBLIC OF ANGOLA	国債証券	8.2500	200	176	24,207	2028/05/09
	REPUBLIC OF ANGOLA	国債証券	8.0000	200	167	23,023	2029/11/26
	REPUBLIC OF ANGOLA	国債証券	8.7500	200	164	22,598	2032/04/14
	COMMONWEALTH OF BAHAMAS	国債証券	6.0000	600	389	53,393	2028/11/21
	IVORY COAST	国債証券	5.7500	125	115	15,813	2032/12/31
	IVORY COAST	国債証券	6.1250	825	722	99,095	2033/06/15
	REPUBLIC OF PARAGUAY	国債証券	6.1000	300	290	39,885	2044/08/11
	REPUBLIC OF PARAGUAY	国債証券	5.4000	200	173	23,764	2050/03/30
	REPUBLIC OF PARAGUAY	国債証券	2.7390	200	164	22,587	2033/01/29
	KINGDOM OF BAHRAIN	国債証券	7.5000	200	173	23,815	2047/09/20
	KINGDOM OF BAHRAIN	国債証券	7.0000	450	461	63,344	2028/10/12
	KINGDOM OF BAHRAIN	国債証券	5.6250	500	431	59,213	2034/05/18
	OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	4.7500	365	358	49,133	2026/06/15
	OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	4.7500	350	343	47,114	2026/06/15
	OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	6.5000	200	180	24,744	2047/03/08
	OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	6.2500	200	204	28,070	2031/01/25
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.5000	400	383	52,558	2060/04/22
	PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	国債証券	4.5500	700	720	98,805	2026/03/29
	PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	国債証券	4.4500	400	410	56,308	2029/02/20
	PERUSAHAAN PENERBIT SBSN	国債証券	2.8000	200	183	25,136	2030/06/23
	REPUBLIC OF UZBEKISTAN	国債証券	5.3750	400	363	49,916	2029/02/20
	REPUBLIC OF UZBEKISTAN	国債証券	3.9000	200	154	21,151	2031/10/19
	PETROLEOS MEXICANOS	特殊債券	6.5000	75	49	6,829	2041/06/02
	PETROLEOS MEXICANOS	特殊債券	5.5000	600	367	50,400	2044/06/27
	PERTAMINA PT	特殊債券	6.0000	350	366	50,205	2042/05/03
	EXPORT-IMPORT BK INDIA	特殊債券	3.2500	200	181	24,929	2030/01/15
	EXPORT-IMPORT BK INDIA	特殊債券	2.2500	700	579	79,499	2031/01/13
	BANCO NACIONAL COM EXT	特殊債券	2.7200	300	263	36,110	2031/08/11
	PEMEX PROJ FDG MASTER TR	社債証券	6.6250	450	310	42,640	2038/06/15
	PETROLEOS MEXICANOS	社債証券	5.6250	500	306	42,074	2046/01/23
	PETROLEOS MEXICANOS	社債証券	4.5000	125	113	15,559	2026/01/23
	PETROLEOS MEXICANOS	社債証券	6.7500	105	69	9,497	2047/09/21
	PETROLEOS MEXICANOS	社債証券	6.5000	475	431	59,173	2027/03/13
	OOREDOO INTL FINANCE	社債証券	2.6250	200	181	24,883	2031/04/08

## エマージング債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	期 末					
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
	DP WORLD CRESCENT LTD	社 債 券	3.8750	400	389	53,380	2029/07/18	
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	社 債 券	5.9990	225	232	31,931	2028/01/27	
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	社 債 券	5.5000	80	67	9,260	2051/06/10	
	CODELCO INC	社 債 券	3.1500	200	180	24,819	2030/01/14	
	ECOPETROL SA	社 債 券	5.8750	275	200	27,445	2045/05/28	
	ECOPETROL SA	社 債 券	4.6250	240	193	26,608	2031/11/02	
	KAZMUNAYGAS NATIONAL CO	社 債 券	5.7500	600	514	70,505	2047/04/19	
	EXPORT-IMPORT BK INDIA	社 債 券	3.3750	325	312	42,870	2026/08/05	
	RUWAIS POWER CO	社 債 券	6.0000	200	226	31,055	2036/08/31	
	LAMAR FUNDING LTD	社 債 券	3.9580	200	193	26,479	2025/05/07	
	STATE GRID OVERSEAS INV	社 債 券	4.3750	200	196	26,890	2043/05/22	
	MEXICO CITY ARPT TRUST	社 債 券	5.5000	850	663	91,002	2047/07/31	
	EQUATE PETROCHEMICAL BV	社 債 券	4.2500	200	197	27,159	2026/11/03	
	OZTEL HLDG SPC LTD	社 債 券	6.6250	200	206	28,370	2028/04/24	
	SAUDI ARABIAN OIL CO	社 債 券	4.2500	250	240	32,939	2039/04/16	
	SAUDI ARABIAN OIL CO	社 債 券	3.5000	300	291	40,035	2029/04/16	
	EMPRESA DE TRANSPORTE ME	社 債 券	4.7000	200	176	24,185	2050/05/07	
	BANCO NACIONAL DE PANAMA	社 債 券	2.5000	700	569	78,156	2030/08/11	
	BANK NEGARA INDONESIA	社 債 券	3.7500	200	188	25,826	2026/03/30	
	ABU DHABI PORTS CO PJSC	社 債 券	2.5000	200	175	24,138	2031/05/06	
	QATAR PETROLEUM	社 債 券	2.2500	200	176	24,228	2031/07/12	
	QATAR PETROLEUM	社 債 券	3.1250	200	166	22,825	2041/07/12	
	EMPRESA DE LOS FERROCARR	社 債 券	3.0680	200	126	17,362	2050/08/18	
	AEROPUERTO INTL TOCUMEN	社 債 券	4.0000	200	165	22,760	2041/08/11	
	小 計		-	40,148	31,891	4,374,521	-	
ユ	-	口		千ユーロ	千ユーロ			
	そ の 他	ROMANIA	国 債 証 券	2.8750	95	59	8,130	2042/04/13
		ROMANIA	国 債 証 券	3.3750	50	32	4,405	2050/01/28
		IVORY COAST	国 債 証 券	6.6250	125	93	12,876	2048/03/22
		REPUBLIC OF ALBANIA	国 債 証 券	3.5000	300	275	37,882	2027/06/16
		REPUBLIC OF ALBANIA	国 債 証 券	3.5000	300	254	35,072	2031/11/23
		BENIN INTL GOV BOND	国 債 証 券	4.8750	250	190	26,265	2032/01/19
	小 計		-	1,120	906	124,632	-	
	合 計		-	-	-	4,499,153	-	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

# エマージング債券マザーファンド

## ■ 投資信託財産の構成

(2022年8月22日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	4,499,153	93.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	326,140	6.8
投 資 信 託 財 産 総 額	4,825,294	100.0

※期末における外貨建資産（4,692,137千円）の投資信託財産総額（4,825,294千円）に対する比率は97.2%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=137.17円、1ユーロ=137.55円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年8月22日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	5,108,993,621円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	229,201,533
公 社 債(評価額)	4,499,153,556
未 収 入 金	313,908,380
未 収 利 息	61,126,583
前 払 費 用	5,603,569
(B) 負 債	315,052,410
未 払 金	284,272,842
未 払 解 約 金	30,779,332
そ の 他 未 払 費 用	236
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	4,793,941,211
元 本	1,335,851,031
次 期 繰 越 損 益 金	3,458,090,180
(D) 受 益 権 総 口 数	1,335,851,031口
1万口当たり基準価額(C/D)	35,887円

※当期における期首元本額1,463,084,024円、期中追加設定元本額6,067,237円、期中一部解約元本額133,300,230円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

エマージング債券ファンド（毎月分配型） 1,335,851,031円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

## ■ 損益の状況

(自2022年2月22日 至2022年8月22日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	140,101,871円
受 取 利 息	140,098,094
そ の 他 収 益 金	16,370
支 払 利 息	△ 12,593
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	70,064,135
売 益	922,402,478
売 買 損	△ 852,338,343
(C) そ の 他 費 用 等	△ 1,498,145
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	208,667,861
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	3,561,718,606
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 326,873,013
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	14,576,726
(H) 合 計(D+E+F+G)	3,458,090,180
次 期 繰 越 損 益 金(H)	3,458,090,180

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。